

## 25日 金曜

### 創世記

33:1 正しい者たち【主】を喜び歌え。賛美は直ぐな人たちにふさわしい。  
33:2 竖琴に合わせて【主】に感謝せよ。十弦の琴に合わせてほめ歌を歌え。  
33:3 新しい歌を主に歌え。喜びの叫びとともに巧みに弦をかき鳴らせ。  
33:4 まことに【主】のことは真っ直ぐでそのみわざはことごとく真実である。  
33:5 主は正義と公正を愛される。【主】の恵みで地は満ちている。  
33:6 【主】のことはによって天は造られた。天の万象もすべて御口の息吹によって。  
33:7 主は海の水をせき止めて集め湧き出る水を倉に納められる。  
33:8 全地よ【主】を恐れよ。すべて世界に住む者よ主の御前におののけ。  
33:9 主が仰せられるとそうになり主が命じられるとそれは立つ。  
33:10 【主】は国々のはかりごとを破りもろもろの民の計画をくじかれる。  
33:11 【主】のはかれることはとこしえに立ちみこころの計画は代々に続く。  
33:12 幸いなことよ【主】を自らの神とする国は。神がご自分のゆずりとして選ばれた民は。  
33:13 【主】は天から目を注ぎ人の子らをすべてご覧になる。  
33:14 御座が据えられた所から地に住むすべての者に目を留められる。  
33:15 主は一人ひとりの心を形造りわざのすべてを読み取る方。  
33:16 王は軍勢の大きさでは救われぬ。勇者は力の大きさでは救い出されない。



33:17 軍馬も勝利の頼みにはならず軍勢の大きさも救いにはならない。  
33:18 見よ【主】の目は主を恐れる者に注がれる。主の恵みを待ち望む者に。  
33:19 彼らのたましいを死から救い出し飢饉のときにも彼らを生かし続けるために。  
33:20 私たちのたましいは【主】を待ち望む。主は私たちの助け私たちの盾。  
33:21 まことに私たちの心は主を喜び私たちは聖なる御名に拠り頼む。  
33:22 【主】よあなたの恵みが私たちの上にありますように。私たちがあなたを待ち望むときに。

「正しい者」は、主に対して恐怖心をいさぐ必要がありません。「主にあって、喜び歌う」ことができるのです。「天を造られた」偉大なる主の権威によって「正しい者」は守られ「愛される」からです。

ただし、ダビデはこの前の歌で「罪をおおわれた」者の幸いを歌っています。つまり正しい者とは全く罪を犯したことのなり天使ではなく、罪を認めて告白し、主に罪を赦された者ということができでしょう。

私たちはここに歌われている、主からの安心をどんなときも持つことができるのですが、それは悔い改める謙遜さを大前提としたものです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

